

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月7日

団体名 藤川まちづくり協議会

代表者 榊原 裕

構成員 108 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は旧東海道藤川宿の文化的遺産及び藤川の将来を展望したまちづくりの推進を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
R6.5.18	藤川学区内	祭来場者	多数	むらさき麦まつり開催。 藤川宿とむらさき麦を知っていた くイベント等実施。
2月~6月 10月~11月	むらさき麦 栽培地	園児、小学生 むらさき麦観 賞者	多数	藤川特産むらさき麦栽培。 園児・小学生栽培体験。
4月~7月	藤川学区内	俳句投稿者	390 名	「藤川宿を詠む」俳句の募集と入賞・ 入選句の選定・表彰。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

東海道藤川宿を知ってもらうこと及び藤川特産のむらさき麦を知ってもらい楽しんでもらうことができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

東海道藤川宿の歴史的価値及び藤川(岡崎)特産むらさき麦を周知・アピールすることができた。